



# 300年の時空を超え 孔子の里から風が吹く 多久聖廟創建の思いを 私たちの心に、 そして、全国へ、未来へ

◀ 6月1日に聖廟創建300年記念事業として、聖廟スケッチ大会を開きました。構図を考えつつゆっくりと画用紙に筆をおとす方や、思い切り良くカラフルな聖廟を描く子どもなど、当日の参加は約40人。提出期限が次回の大会までとあって、軽く下書きをして、持ち帰る方もいました。

今回は10月5日に大会が開かれます。これから緑の鮮やかな夏、そして穏やかな秋の季節に、記念の1枚を描いてみてはいかがでしょうか？応募作品の中から、2009年版の「論語日めくり暦」の挿し絵に採用されます。

■画用紙は10月5日まで随時希望者に無料配布されます。  
 問い合わせは、(財)孔子の里 ☎75-5112まで

## 聖廟創建300年特別企画展のご案内

◆ 6月15日～9月30日 会場 多久市郷土資料館

『多久聖廟の創建』をテーマに聖廟創建に至る経緯を資料館所蔵の「御屋形日記」などで明らかにするとともに、創建者・多久茂文に関する資料を展示します。

- ①元禄時代から聖廟が創建された1708年までの「御屋形日記」や木材・瓦など建築資材に関する資料を展示。
- ②多久茂文が聖廟建築に対する思いを述べた「文廟記」や茂文の画像・書状などを展示。
- ③聖廟創建以来、数次の改修に関する記録や屋根材を展示。

◆ 6月15日～平成21年3月31日 会場 多久市先覚者資料館

『多久聖廟の彫刻・装飾』をテーマに聖廟に施された彫刻・装飾・文様や、孔子像に施された彫刻を写真パネルで展示し、詳しく紹介します。

### ■問い合わせ

多久聖廟創建300年祭実行委員会事務局 ☎75-2350



◀今年5月21日、北京在住の孔子第77代孫の孔徳懋女史から多久市へ、多久聖廟300年祭を記念するお祝いの盾をいただきました。

縦30cm、横40cmの大きさで、金色の表面には、枳菜の写真と聖廟の内容や祝文が刻まれています。

2008	1992	1991	1990	1989	1987	1980	1977	1958	1957	1954	1951	1950	1933	1925	1921	1909	1908	1907	1893	1884		
創建300年目を迎える	天皇皇后両陛下が聖廟に行幸	現在の東原庫舎が完成	聖廟の大改修工事が完了。屋根が本瓦葺に復元される	久聖廟を訪問	青銅造孔子像が市重要文化財に指定される	聖廟の大改修工事が始まる	枳菜が県重要無形民俗文化財に指定される	孔子77代孫、孔徳成氏が多久聖廟を訪問する	創建250年記念事業。聖廟の彫刻・彩色などの補修を行う	四配像盗難、唐津焼で復元	多久市が管理を始める	聖龕が国の重要文化財に追加指定	文化財保護法の制定により聖廟が国の重要文化財に指定される	聖廟が文部省より国宝に指定される	聖廟境内に楷樹植栽	聖廟が内務省より史跡に指定される	聖廟大改修工事が完了、屋根を銅板葺に改める	聖廟管理委員会設置	創建200年	聖廟の大改修工事が始まる	仰高門が大風で倒損	聖廟保存会を設置
	生年	普賢岳が噴火翌年、大火砕流が発	元	化	産台数が世界一に	国鉄が分割民営	日本の自動車生産	カラー化	NHKのTV放送開始	多各町村が合併して多久市が発	朝鮮戦争勃発	第二次世界大戦終結	日本が国際連盟を脱退	治安維持法公布	関東大震災	日露戦争開戦(翌年終戦)	日清戦争開戦(翌年終戦)					